

# 安全への取り組み

当社では、徹底して安全作業を行えるように  
毎月安全会議を実施しております

参考資料を基に、月々に応じたの注意事項や災害事例を挙げて  
原因を探り、その傾向と対策を話し合います。

この会議を通じて、職長ならびに作業に関わる者皆に 気持ちの緩みや  
馴れを引き締め、毎日徹底させるKY活動やミーティングの大切さを再度  
確認し、安全に作業を進めれるように教育しています。

※ 下記は安全会議資料より

## 令和3年度 安全衛生管理基本方針

スローガン

創ろう築こう根付かせよう  
みんなで目指す ゼロ災害

### 社訓

#### 一、誠実

人として最も大切なのは誠実であり誠実は信頼  
を得る基であり信頼が発展の第一条件である。

#### 二、協調

経営は全員の終結であり人の和こそ企業  
の推進力である。互いに信じ合い譲り合いの明るい  
職場を築く。

#### 三、奉仕

奉仕の精神を社業に生かし会社の繁栄を図り  
従業員の生活の安定と向上を図りより良い会社の  
建設に貢献する。

### 目標

- ① クレーム ゼロ
- ② 三大災害（墜落・転落・飛来落下）の撲滅
- ③ 3S（整理・整頓・清掃）の徹底

### 運動

全員による危険予知活動（KYK）の充実  
（危険を予知して危ない作業はしない・させない）

## 安全会議の様子

講師を迎え、それぞれの立場からの意見・質問交換などをします。  
 社長、部長とともに安全作業の見直しを図ります。  
 皆で安全に作業できる環境作りを目指しています。

安全衛生対策実施記録	9月度	作成	承認
		中島	原
安全衛生対策会議			
実施年月日	令和 3 年 9 月 6 日		
実施場所	社内会議室	(PM 17時20分～PM18時00分)	
参加人数	35名		
会 議 内 容			

### ■フルハーネス型墜落制止用器具の知識

・高所から誤って墜落してしまった時、装着している安全帯が胴ベルト型だと、墜落は免れても、墜落時の衝撃や重力により腹部が圧迫され、死亡に至る危険性があります。

こうした災害を無くすために現在使用している『フルハーネス型墜落制止用器具』について、正しい使用法等、知識を改めて身に付ける為、教育用DVDを視聴し、安全教育を行いました。

①作業に関する知識    ②墜落防止に関する知識    ③労働災害の防止に関する知識

**※作業員同士でもフルハーネス型器具の着用の確認を必ずする。**

**声掛けを行い、作業中は急がない、急がせない。**

### ■コロナ対策

・引き続き、感染予防対策を徹底する。(喫煙所でのマスクの着脱についての注意)

### ■熱中症対策

・朝夕は涼しくなりましたが、日中は暑い日が続きますので、まだまだ熱中症対策が必要です。

・日頃から体調管理に気を付けましょう。

**「創ろう築こう根付かせよう みんなで目指す ゼロ災害」**

このスローガンをもとに安全への意識をさらに高め、無事故・無災害を目指します。

